

## 制作概要

文部省唱歌「うみ」は、1941年『ウタノホン(上)』に掲載された曲である。歌詞は『海は広いな 大きいな 月がのぼるし 日が沈む / 海は大波 青い波 ゆれてどこまで続くやら / 海にお舟を浮かばして 行ってみたいな よその国』、林柳波(1892-1974)の作詞である。作曲は井上武士(1894-1974)で、4分の3拍子、8小節、一部形式の短い楽曲である。わかりやすい歌詞、わかりやすいリズム、そしてペントナミックで作られている旋律であるため歌いやすい「うみ」は、馴染み深く長く愛され歌い継がれている。

この旋律を主題として、海のさまざまな情景を6曲の変奏曲として構成した。季節、場所、天気、温度、時間、香りなど、いろいろな海の情景を連想できる作品を目指した。(全国大学音楽教育学会関西地区学会40周年記念演奏会発表要旨より)

上記のコンセプトで全国大学音楽教育学会関西地区学会40周年記念演奏会(2024年3月24日 於: 兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール)のピアノ独奏の作品として作曲した。演奏時間の制約を外して改作したものを解説とともに本紀要へ投稿するものである。

井本 英子

「うみ」による変奏曲

24年3月24日 初演  
全国大学音楽教育学会関西地区学会  
40周年記念演奏会発表作品  
於: 兵庫県立芸術文化センター神戸女学院  
小ホール

## テーマ

ト長調 4分の3拍子 8小節

原曲のイメージを損なわないようなオーソドックスな和音の範囲で、ナチュラルな和声感を感じるように主題を奏する。

## 第1変奏

ト長調 Moderato 4分の3拍子 32小節

春の「海」をイメージした楽曲である。旋律の音域は広がりを持ち、対旋律が入る。和声も借用和音が入り徐々に彩りに広がりを持つ。3小節の間奏、その後の2コーラス目からは Major 7th.、Minor 7th.の他、Dominantでテンションを含むコードを用い、伴奏形は広いレンジのアルペジオ奏法、メロディーにはFill inを用いて、春の柔らかな陽ざしの中で、希望に満ちた輝きを途絶えることなく、波とともに運んでくれる「海」を表す。

## 第2変奏

ト長調 Vivace 2分の2拍子 15小節

シンコペーションの伴奏形を活かした単音のリズムのモティーフだけを繰り返した楽曲である。ピアノの音色のパーカッシブな面白さで、カラリと晴れた青空の下で飛び跳ねる波しぶき、或いは、魚たち、或いは明るい子どもの声などをイメージできる楽曲。

## 第3変奏

ト長調 Swing Lento 4分の3拍子→Allegro 4分の4拍子 54小節

ジャズアレンジの手法を使った一曲。冒頭は原曲と同じ3拍子。ブルーノートを加えたメロディーを低音域で奏でる。4拍子でブギウギスタイルのリズムパターンを繰り返すバンプに続いてテーマがあり、バンプを挟む形で2コーラスのアドリブがありテーマに戻る。海岸、砂浜、洋上など遙かな海の広がりとリズミカルな波(時)の刻みの中でのエネルギーッシュな活動を表す。

## 第4変奏

ホ短調 Adagietto 4分の3拍子 33小節

旋律を反転させた逆行形を用いたバリエーションで、調性は平行調のホ短調である。初めの主題は、上声部をト長調で下声部をホ短調にして、二つの声部を同時に奏でるポリフォニーの手法を用いている。何音かを付加して全体の和声の調整をしている。2回目の主題からは、旋律と伴奏を明確にしたホモフォニーのスタイルでロマンティックに展開している。

湿った塩の香りを運ぶ冷たい海の風と、曇った薄灰色の空を呑み込むような暗い海の色。絶え間のない波のざわめきが、かき乱す心の終着点を見失わせる。

## 第5変奏

ト長調 Tempo di Valse 4分の3拍子 46小節

調性を惑わす和声にのって主題を奏する。無機的でメタリックな様相に包まれた主題がワルツにのって駆け巡る。必ず大地に到着点があるはずの「海」が時空を超えて踊りだす。

attaccaで第6変奏につながる。

## 第6変奏

ハ長調 Larghissimo 4分の3拍子 11小節

ダンパーペダル効果を有効に使い、弦の残響を生かせて宇宙の中の「海」を表す。この変奏が終曲となる。

参考音源：(井本英子《「うみ」による変奏曲》演奏 井本英子、2025年録音)

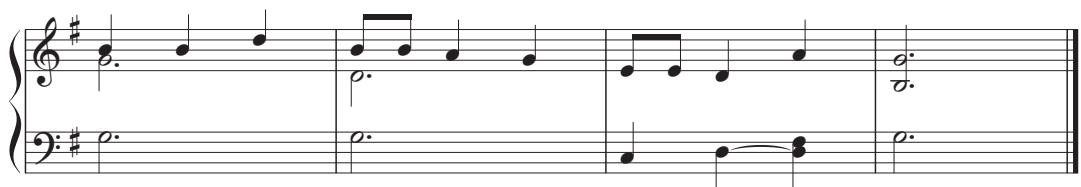
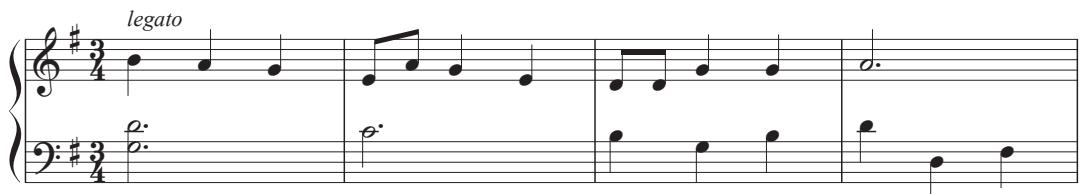
<https://drive.google.com/file/d/1XBFFi1GavXxnppGMo9GjgfiXkKG2PgEd/view?usp=sharing>



# 「うみ」による変奏曲

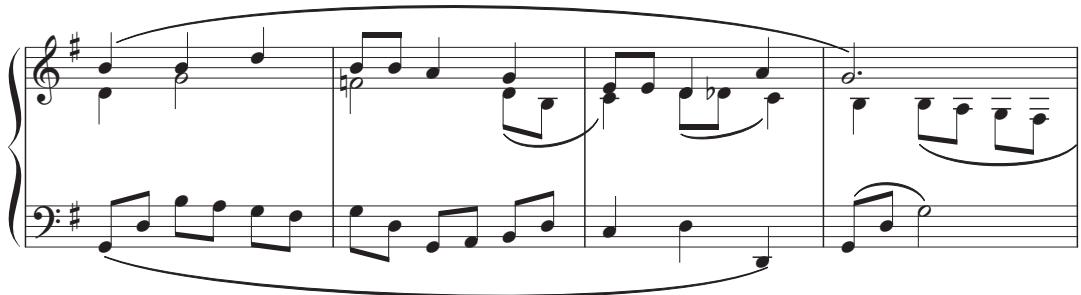
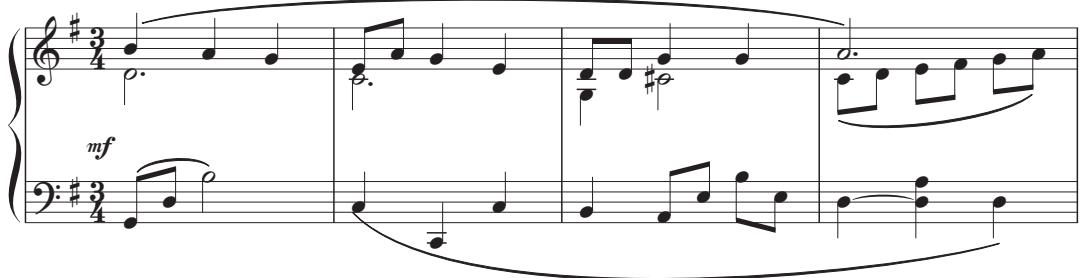
井本 英子

**Moderato**



Var.1

**Moderato**





*meno mosso*

*poco rit.*

*8va*

*p*

Var.2

A musical score for piano in common time (indicated by 'c'). The key signature is one sharp (F#). The top staff is in treble clef, and the bottom staff is in bass clef. The tempo is marked 'Vivace'. The dynamic 'con anima' is written above the first measure. The music consists of two staves of six measures each, with a repeat sign and a double bar line with a 'C' at the end of the second staff.

A musical score for piano, featuring two staves. The top staff uses a treble clef and the bottom staff uses a bass clef. The key signature is one sharp. The dynamic '8va' is indicated above the top staff. The music consists of a series of eighth-note chords and eighth-note patterns, primarily in the treble clef staff, with occasional bass notes in the bass clef staff.

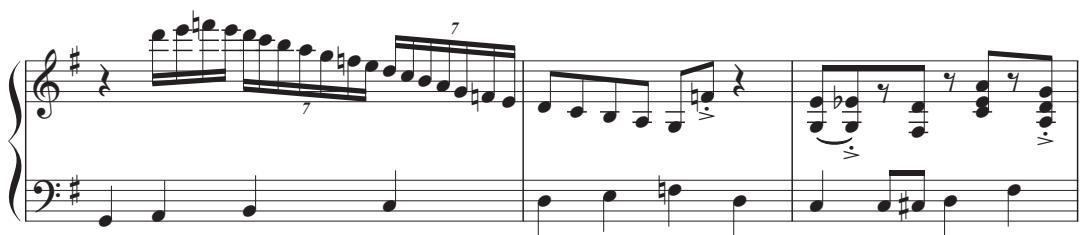
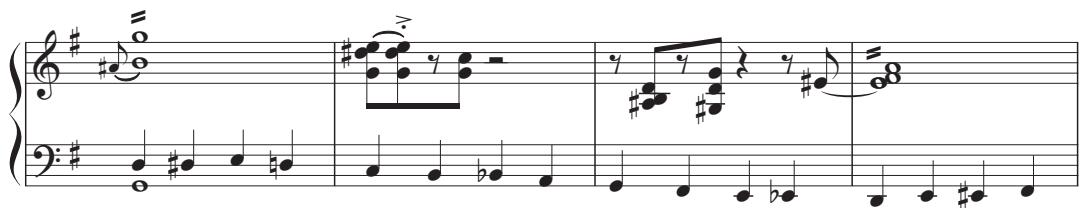
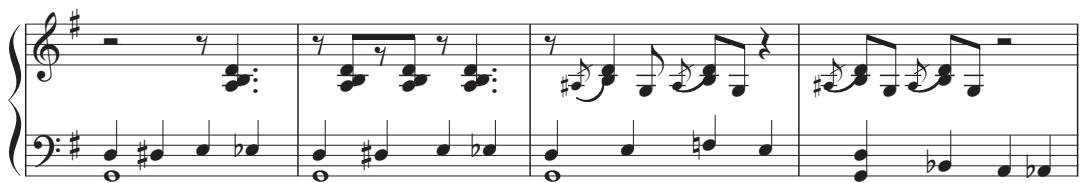
Var.3

Lento *Swing*  $\text{D} = \text{E}^3 \text{F}$

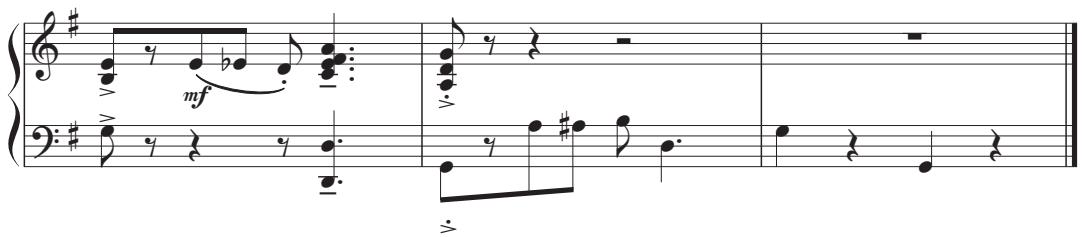


Allegro



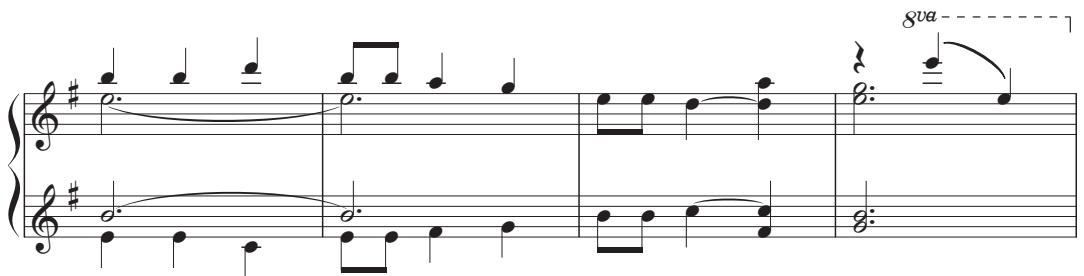
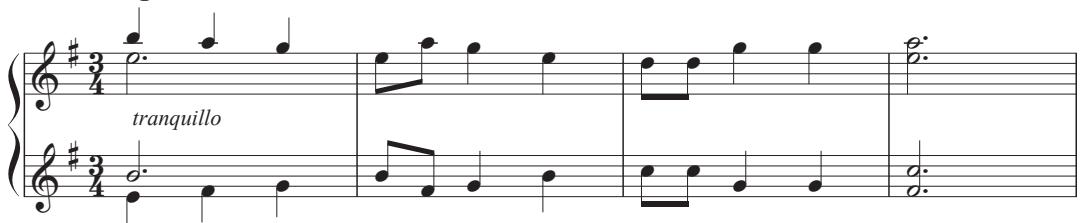


A musical score for two staves (treble and bass) in G major (two sharps). The score is divided into five systems by vertical bar lines. The notation includes various rests, eighth and sixteenth note patterns, and dynamic markings like 'f' and 'p'.

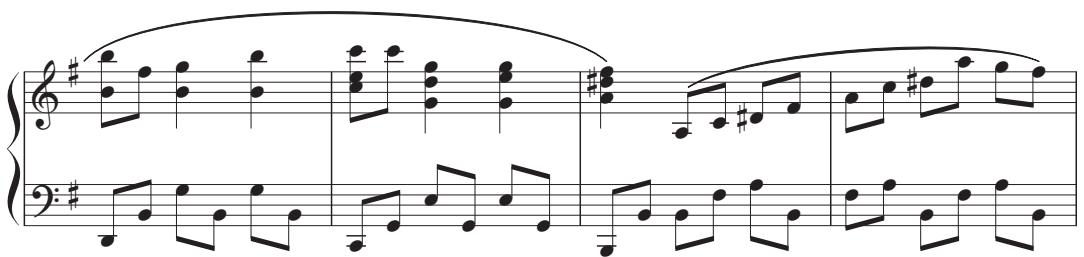


Var.4

*Adagietto*



*sempre legato*

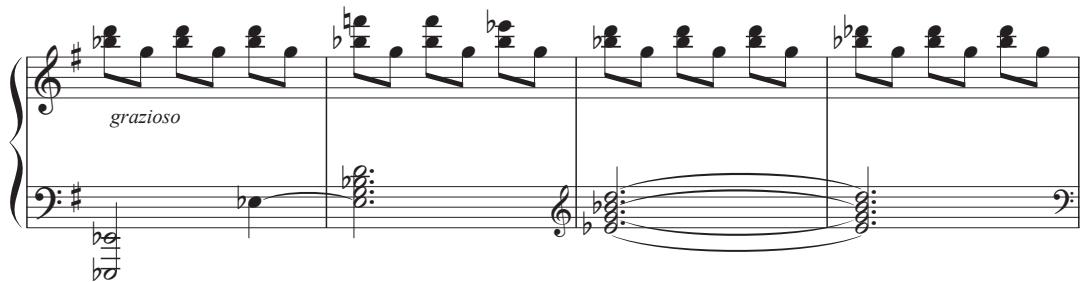
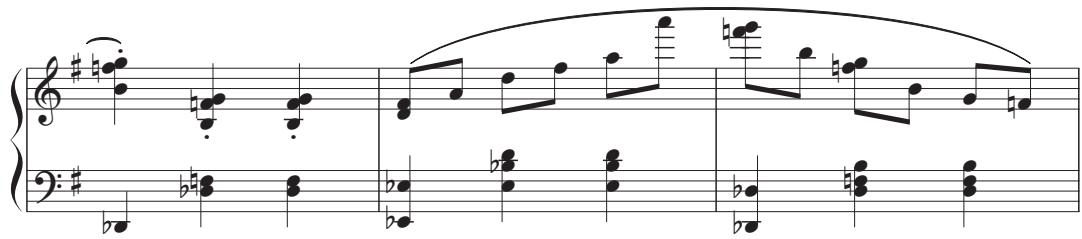


Var.5

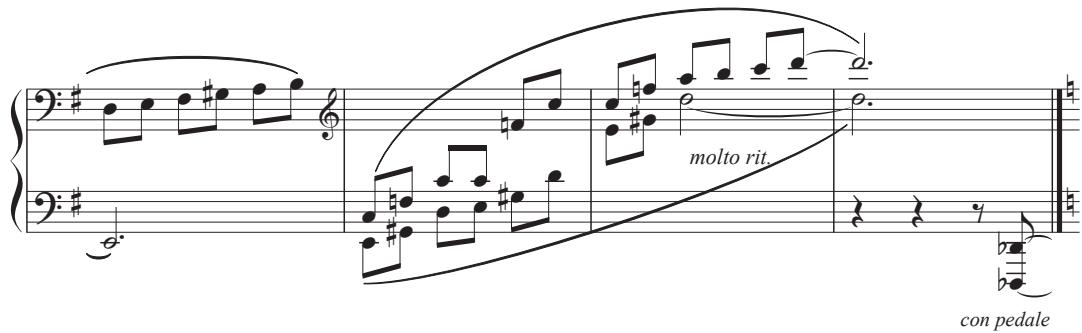
**Tempo di Valse**

*con anima*

*leggiero*

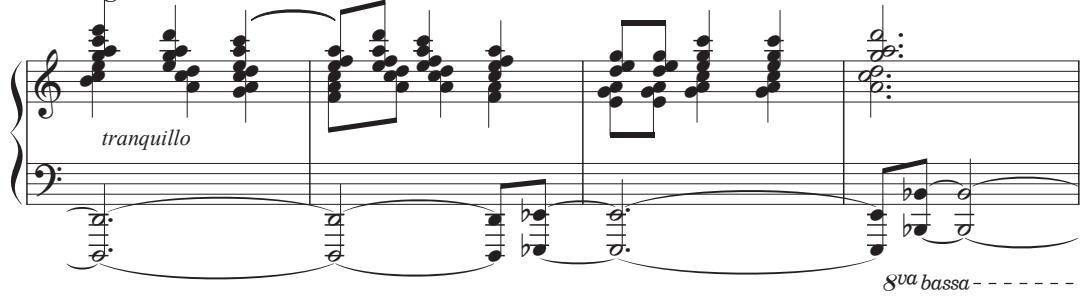


The image shows five staves of piano sheet music. The first staff consists of a treble staff and a bass staff in G major, 2/4 time. The second staff also consists of a treble staff and a bass staff in G major, 2/4 time, with dynamics marked as *mf* (mezzo-forte) and *con anima* (with feeling), and a performance tip *leggiero* (light). The third staff is a continuation of the two-staff set. The fourth staff is another two-staff set in G major, 2/4 time, with dynamics marked as *p* (pianissimo) and *meno mosso* (less movement). The fifth staff is a continuation of the two-staff set. The music features various note heads, stems, and bar lines, with some notes connected by horizontal lines and others by vertical stems. The bass staff often provides harmonic support with sustained notes or chords.



Var.6

**Larghissimo**



8va



15va

